

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 6 月 11 日(2024.6.11)

【公開番号】特開 2024-75611(P2024-75611A)
【公開日】令和 6 年 6 月 4 日(2024.6.4)
【年通号数】公開公報(特許)2024-102
【出願番号】特願 2024-33925(P2024-33925)
【国際特許分類】

G 0 9 G 3/36(2006.01)
G 0 9 G 3/20(2006.01)
G 0 9 F 9/30(2006.01)
G 0 2 F 1/1368(2006.01)
G 0 2 F 1/133(2006.01)
H 0 1 L 29/786(2006.01)
H 0 1 L 21/336(2006.01)

10

【F I】

G 0 9 G 3/36
G 0 9 G 3/20 6 2 1 B
G 0 9 G 3/20 6 2 1 M
G 0 9 G 3/20 6 8 0 G
G 0 9 F 9/30 3 3 8
G 0 2 F 1/1368
G 0 2 F 1/133550
H 0 1 L 29/78 6 1 2 B
H 0 1 L 29/78 6 1 7 N
H 0 1 L 29/78 6 1 7 T
H 0 1 L 29/78 6 1 9 A

20

【手続補正書】

30

【提出日】令和 6 年 6 月 3 日(2024.6.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のゲート線と、複数のソース線と、表示部と、を有し、
前記表示部は、 m 行 n 列 (m および n のそれぞれは、2 以上の整数) に配置された複数の画素を有し、
前記複数の画素のそれぞれは、トランジスタと、表示素子と、を有し、
 i 行目に配置された前記複数の画素は、 i 本目 (i は 1 以上 m 以下の整数) の前記ゲート線と電氣的に接続される表示装置であって、
1 列あたり g 本 (g は 3 以上の整数) の前記ソース線を有し、
前記 g 本の前記ソース線は、第 1 のソース線、第 2 のソース線、第 3 のソース線を有し、
前記第 1 のソース線は、前記複数の画素の $n - 1$ 列目の画素と電氣的に接続し、
前記第 2 のソース線は、前記複数の画素の $n - 1$ 列目の画素および n 列目の画素と電氣的に接続し、
前記第 3 のソース線は、前記複数の画素の n 列目の画素と電氣的に接続し、

50

前記トランジスタは、第 1 の導電層と、前記第 1 の導電層の上方の金属酸化物を有する半導体層と、前記半導体層の上方の第 2 の導電層と、を有し、
前記半導体層は、チャネル形成領域を有し、
前記第 1 の導電層および前記第 2 の導電層は、2 つのゲートの機能を有する導電層であり、
前記第 2 の導電層のチャネル長方向の長さは、前記半導体層のチャネル長方向の長さより長く、
前記第 2 の導電層のチャネル幅方向の長さは、前記半導体層のチャネル幅方向の長さより長い、表示装置。

10

20

30

40

50